

椎茸の始まりって、こうなのか！

2月27日（月）1～4校時に、総合的な学習で、雑木林ボランティアの方々を講師にお招きして、椎茸の学習・駒打ち体験を行いました。

毎月小山中央小学校の雑木林を安全に、かつ使いやすいように整備してくださっている講師の方、地域の方、地域の方、地域の方、用務主事さんに来ていただきました。調べ学習室では、講師の方から椎茸の歴史や成長の様子について分かりやすく教えていただき、屋外では4名の雑木林ボランティアの方々から原木に椎茸の駒を打つ方法を教えていただきました。硬い原木に駒を打つのは簡単なことではありません。電動ドリルを使って穴を開け、そこに金槌で椎茸の元となる駒を打っていきます。初めて扱う器具に子供たちは恐々の様子でしたが、どの子も一生懸命取り組みました。活動を終えた子供たちからは「椎茸について知識が増えて嬉しい！」「収穫が楽しみ！」という声を聞くことができました。

椎茸が収穫できるまで成長するには約2～3年。その間にゆっくりと栄養を蓄えていきます。子供たちは雑木林で原木を見る度に、少しずつですが着実に変化していく椎茸を見て喜ぶことでしょう。

お忙しい中、子供たちのために貴重な体験学習の機会を作ってくださった雑木林ボランティアの方々、本当にありがとうございました！

